

このたびは、YKK AP 商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

変更

開口寸法を変更しました

お願い

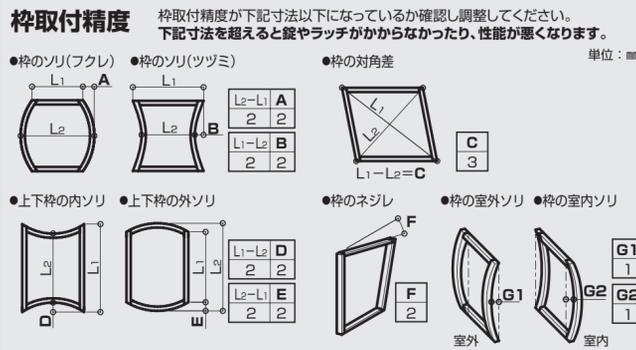
- 商品 を正しく施工していただくために、説明書の内容をご確認ください。
- 商品 の施工については必ず本説明書に従ってください。
- 商品 周辺の防水処理と商品本体のシーリングは説明書に従って必ず行ってください。漏水は、家屋や家財を傷める原因になります。
- 施工 は所定のねじを使用して最後まで締付けてください。締付け不良は漏水や事故の原因になります。
- 取付開口部の水平・垂直、対角寸法およびねじの無いことを確認してください。取付開口部の精度が悪いと商品本来の機能を発揮できず、家屋の損害の原因になります。
- 玄関土間タイル施工後、タイルのクリーニング時に酸・アルカリ・塩素系の洗剤液は使用しないでください。たて枠・下枠の腐食の原因になります。
- 取扱説明書・使い方&お手入れガイドブックをお施主様にお渡しください。

注意

取付時、電動ドライバー・エアードライバー使用の際は、締付けトルクは以下を目安に設定してください。
2.0~2.5N・m(20~25kgf・cm)程度

本説明書は専門知識を有する業者様向けの内容となっております。誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。作業には危険が伴いますので、専門知識を有する業者様が行ってください。

枠取付精度



本説明書の図は、スマートコントロールキー仕様を示しています。手動錠仕様も同様に取付けてください。

建付調整は、調整説明書を参照してください。

同梱一覧

■枠ユニット

姿図					
品名	皿木ねじ (φ3.5×25)	皿木ねじ (φ3.8×50)	丸木ねじ (φ3.8×50)	皿木ねじ (φ3.8×50)	皿木ねじ (φ3.5×40)
品番	WF-3525	WF-3850	WR-3850	WF-3850	WF-3540
個数	17	6	5	5	5
備考	上枠・たて枠取付用	上枠取付用	上枠取付用	たて枠(袖側)取付用	たて枠(戸先側)取付用

姿図					
品名	ねじガイド	穴塞ぎキャップ	座金組込ねじ (φ4×16)	通電金具	後付ビード
品番	2K-6512	K-33675	4K-11340	6K-13322	K-28135
個数	1	3	2	1	1 (6.5m)
備考	上枠取付時に使用	—	点検カバー取付用	スマートコントロールキー AC100V仕様の場合	袖部用

■クローザーユニット

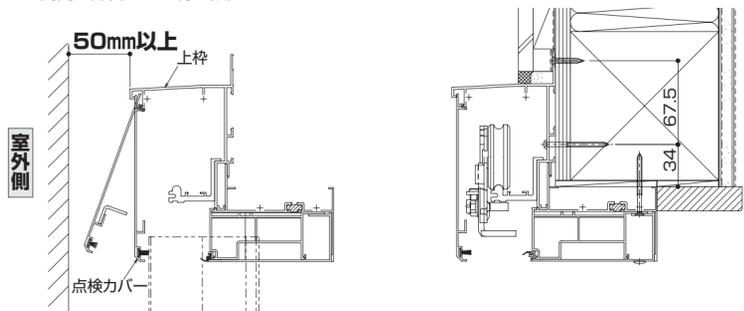
姿図		
品名	駆動装置	制動装置
品番	6K-13330	4K-15280
個数	1	1

■オプション

姿図	
品名	フリーストッパー
品番	6K-13334
個数	1

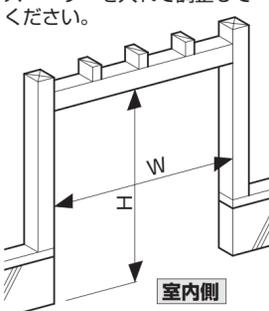
施工上の注意

- 点検カバーの取外しに必要なスペースは、上枠から50mmです。室外側50mm以内に点検カバー開閉の障害となる物を設置しないでください。
- 施工のねじの留め位置に配慮した躯体構成としてください。



開口部の確認

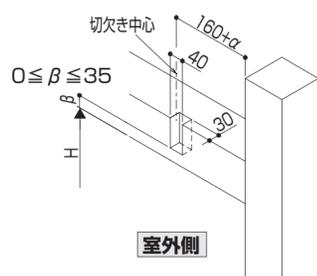
- 開口部のねじれ、水平、垂直を確認
- 開口寸法の確認
スペーサーを入れて調整してください。
- まぐさの切欠き
【スマートコントロールキーAC100V仕様】
枠内配線コード取出口としてまぐさに1箇所切欠き加工が必要となります。



地方間	W	H
関東間入隅(小)	1590	2268
関東間入隅・2×4	1640	
関東間	1690	
メーターモジュール	1870	

木加工参考図

α はドア枠と躯体(柱)とのチリ寸法です。
 β はまぐさ下端から加工位置までの端空き寸法です。
 β が下記範囲内に納まるように加工してください。
(まぐさ通し加工のとき $\beta=0$)



注意

施工の際は、実際の躯体構造に適した方法で枠内配線コードの取出口を確保してください。枠内配線コードが枠に圧着した場合、断線のおそれがあります。

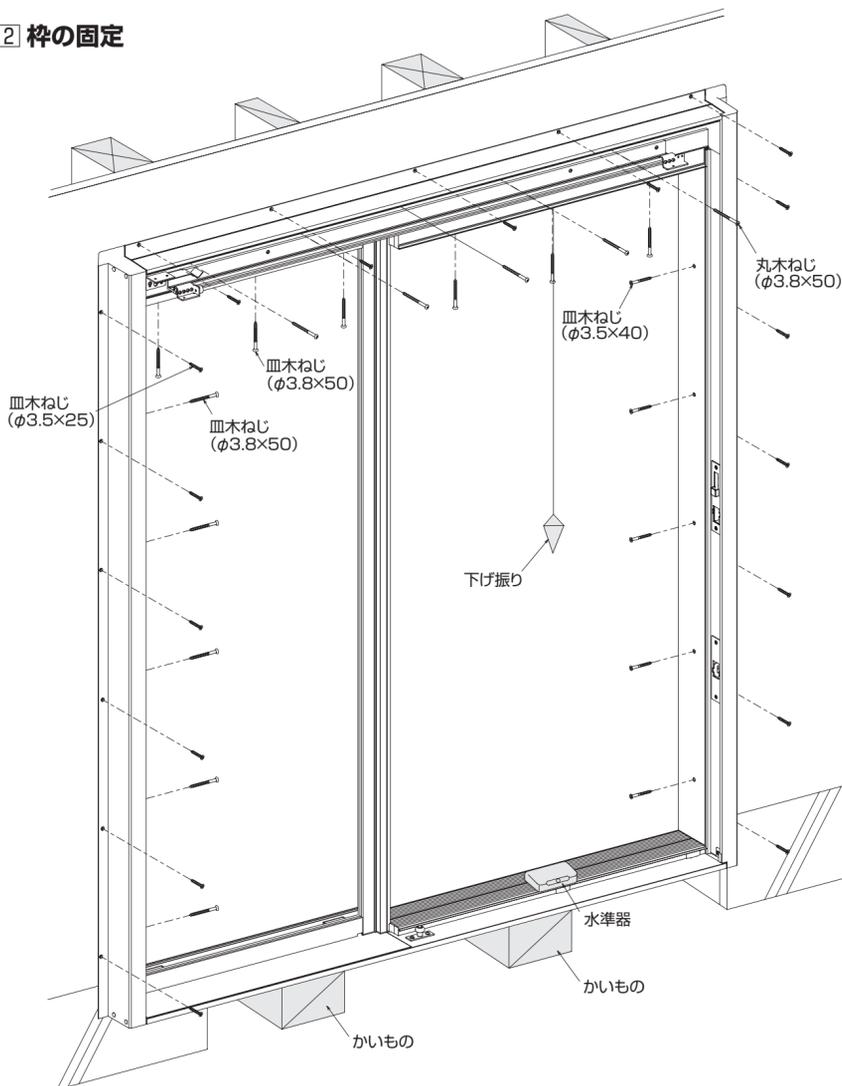
1. 枠の取付

1 枠のはめ込み

注意

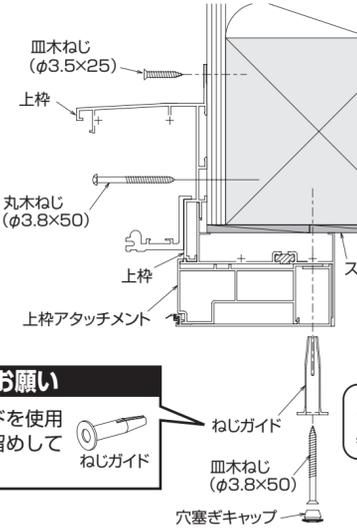
【スマートコントロールキーAC100V仕様】
あらかじめ枠内配線コードが上枠(戸先側)に通じてあることを確認してください。枠を躯体に取付けた後では、枠内配線コードを通せません。

2 枠の固定

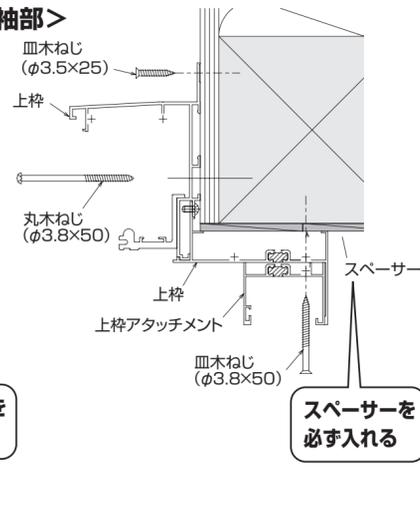


上枠部

<ドア部>



<袖部>



お願い
ねじガイドを使用してねじ留めしてください。

お願い
ねじガイド

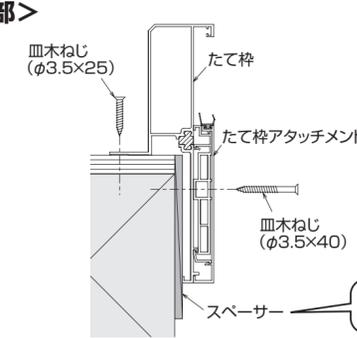
お願い
穴塞ぎキャップ

お願い
スペーサーを必ず入れる

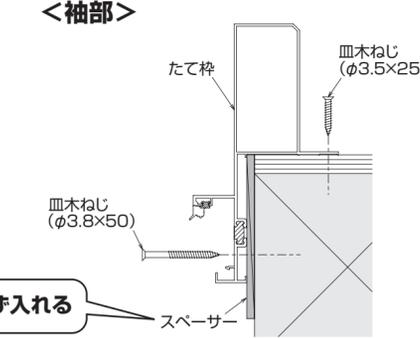
お願い
スペーサーを必ず入れる

たて枠部

<ドア部>



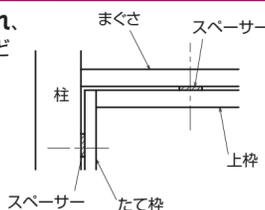
<袖部>



お願い
スペーサーを必ず入れる

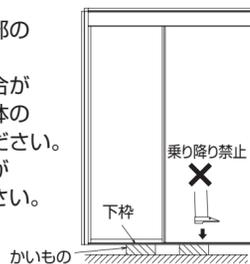
注意

スペーサーを必ず入れ、枠のソリ・たおれなど基準寸法以下となるよう調整してください。



お願い

枠のたおれ、下枠センター部の垂下がりなどがあるとドア開閉に支障をきたす場合がありますので、必ず枠と躯体の間にかいものをはさんでください。また、施工中は下枠に荷重がかからないようにしてください。



2. 袖 FIX部のガラス・

パンチングパネル(オプション)の設置

ガラスを①上枠に差込み、②下部ガラスブロックにのせてはめ込み、③たて押縁を取付け、④後付ビード(同梱品)で固定してください。

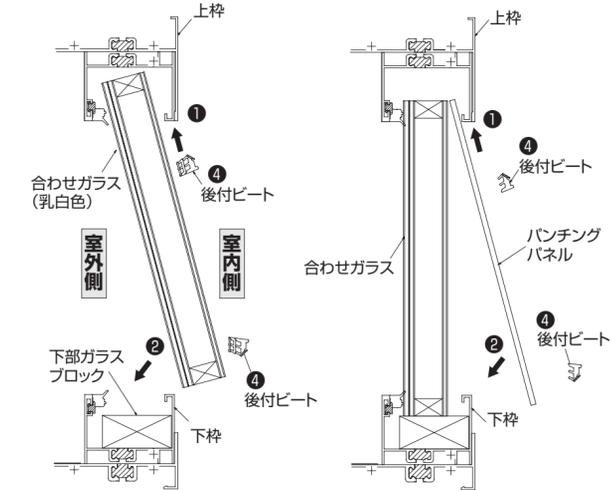
パンチングパネルを使用する場合は、手順④のあとにガラスと同様の手順でパネルを入れてください。

ポイント

あわせガラス面(乳白色)を室外側にしてください。

ポイント

③たて押縁



パンチングパネルを使用する場合

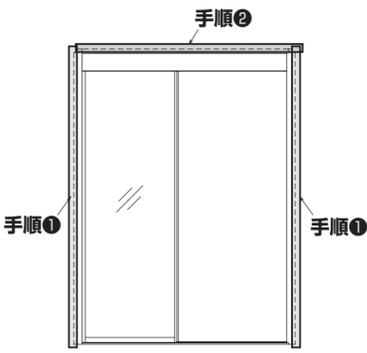
■袖部 後付ビード

ガラス厚(mm)	品番	形状	備考
25.8	K-28135		そのまま使用してください
26.8			1枚ハクリして使用してください
29.6			2枚ハクリして使用してください

お願い

パンチングパネル(オプション)を使用する場合は、ガラス厚25.8mmのガラスを使用し、後付ビード(K-28135)を2枚ハクリして使用してください。

3. 防水テープの貼付



防水テープなどを用意してください。

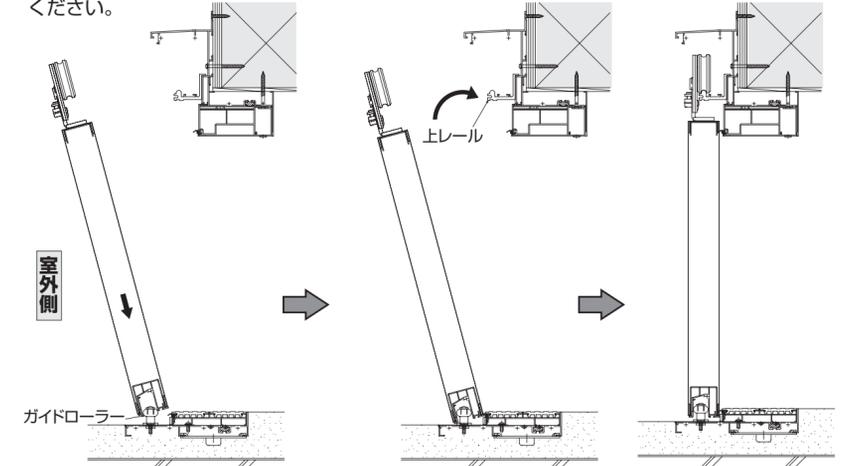
お願い

枠固定後は確実に防水処理(防水テープなど)を行ってください。

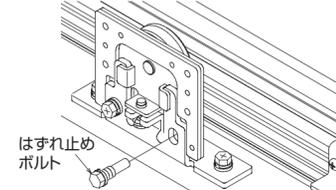
4. ドアの吊込み

①ドア下部を室外側から下枠のガイドローラーにはめ込んでください。

②ドアをガイドローラーから外れないように持ち上げて、吊戸車を上レールに吊込んでください。



③必ず吊戸車側面に貼付けてあるはずれ止めボルトで固定してください。

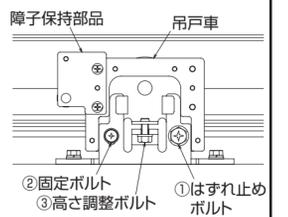


ポイント

13mmスパナを使用してください。

お願い

①はずれ止めボルトと②固定ボルトをしっかりと増締めしてください。
③高さ調整ボルトがゆるんでいる場合、増締めして外れないようにしてください。

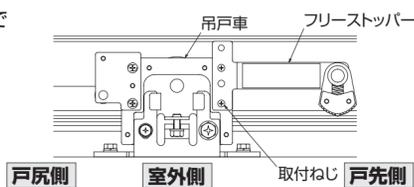


5. フリーストッパーの取付(オプション)

戸尻側の吊戸車にねじで固定してください。

お願い

必ず吊込み後に取付けてください。



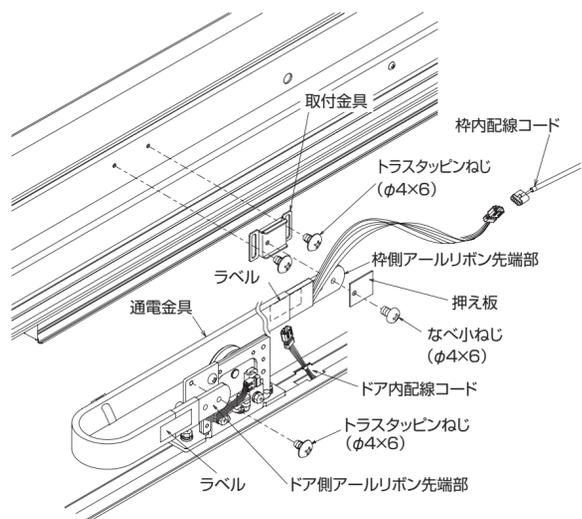
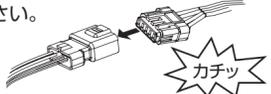
6. 通電金具の取付【スマートコントロールキー AC100V 式仕様】

▲ 注意

枠内配線コードは枠組立時、上枠(戸先側)に通しておいてください。

アールリボンは、枠と平行になるようにまっすぐ取付けてください。斜めに取付けた場合、ドアの開閉時にアールリボンが障子保持部品(枠側)と干渉して配線を傷めるおそれがあります。

コネクタは、正しい向きにしないと接続できません。まっすぐ奥まで確実に挿入してください。挿入が不完全な場合、異常動作や不動作の原因になります。

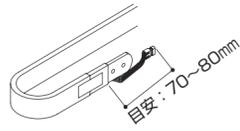


①取付金具を上枠中央付近の加工穴にねじで取付けてください。

お願い

ねじが長穴の真ん中にくるように取付けてください。

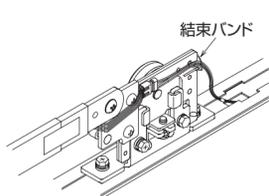
②ドア側コネクタ接続時に接続したコードがたるまないよう、枠側コードを引っ張ってドア側コードの長さを調整してください。



- ③枠側アールリボン先端部を押え板で取付金具へはさみ、ねじで共締めし固定してください。
- ④ドア側アールリボン先端部を、ドア側の障子保持部品にねじで取付けてください。
- ⑤ドア内配線コードおよび枠内配線コードを通電金具と接続してください。
- ⑥ドア内配線コードを結束バンドで吊戸車に固定してください。

フリーストッパーを取付ける場合

フリーストッパー 結束バンド



お願い

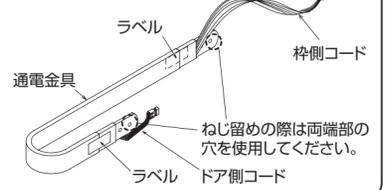
接続したコードにたるみがないことを確認してください。

▲ 注意

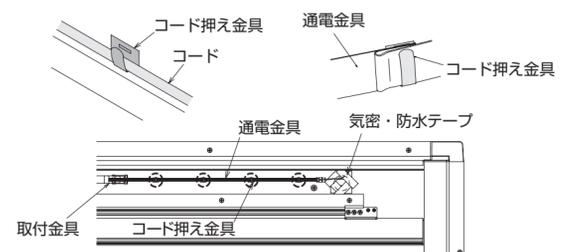
結束バンドで固定しない場合、ドアの開閉時にコネクタ接続部分が点検カバーと干渉するおそれがあります。

ポイント

- 通電金具のラベルが外側に向くように取付けてください。
- 枠側コードを引っ張るとドア側コードが短くなります。



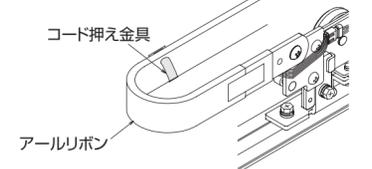
⑦枠側のコードをコード押え金具で固定してください。コード押え金具は、戸先から取付金具までの間で、等間隔で4箇所を取付けてください。



▲ 注意

余ったコードは折目を付けないようにコード押え金具で押えてください。指などで押付けて折目を付けた場合、異常動作や不動作の原因になります。

⑧ドアを閉じきった際の、アールリボンの折返しの部分を必ずコード押え金具で固定してください。



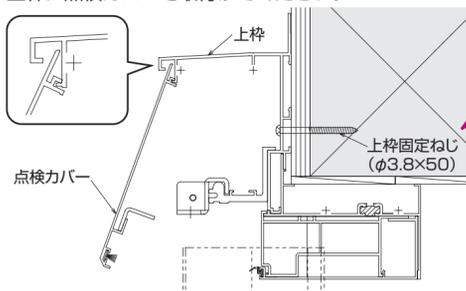
7. クローザーの取付



クローザーに同梱の取付説明書に従って取付けてください。

8. 点検カバーの取付

上枠に点検カバーを取付けてください。



▲ 注意

点検カバー取付前に上枠固定ねじの打ち忘れが無いが確認してください。

戸先側のねじは扉を開いて、戸尻側のねじは扉を閉じて取付けてください。

